

# 花巻市スポーツ推進計画中間見直し(素案)に係るパブリックコメントの実施結果について

## 1 実施概要

実施期間	令和3年12月1日(水)から令和3年12月24日(金)まで
周知方法	市ホームページ及び広報はなまき(令和3年12月1日号)への掲載
資料の閲覧場所	市役所本庁スポーツ振興課、総務課、各総合支所地域振興課、各振興センター、各市立図書館、各保健センター、生涯学園都市会館、花巻市総合体育館、花巻市民体育館、大迫体育館、石鳥谷体育館、東和体育館に備え付けられたほか、市ホームページにて公開
閲覧状況	計 194人(設置資料 45人、ホームページ 149人)
意見提出状況	7人(28件)

## 2 提出された意見の内容及び意見に対する市の考え方

No.	計画素案ページ	項目	意見の内容	意見に対する市の考え方	計画案への反映状況
1	—	計画全体	計画全体に、実績と具体的目標数値及びその計画を記入してはどうか。	本計画は市のスポーツ振興に関する全体的な指針として策定しているもので、第3章に挙げております「生涯スポーツの推進」、「競技スポーツの推進」、「大規模スポーツ大会の開催」では成果指標として目標及び実績を記載しております。	P6・P12・P14 記載済
2	1	第1章 2 計画の性格・位置付け	「花巻市まちづくり総合計画」、「スポーツ基本計画第10条」の内容がない。また、「花巻市教育振興基本計画」及び「健康はなまき21プラン」の掲載がなく確認・検討のしようがない。	各計画の概要として用語解説を追記いたします。具体的な内容につきましても、市ホームページや各施設配置の資料をご確認いただきたいと思います。	P1 下段に追記
3	2	第1章 3 計画の中間見直し	「日本スポーツマスタースターズ2022岩手大会」が予定されており…関心が高まっています。」とありますが果たしてそうでしょうか。	令和3年の「東京2020オリンピック・パラリンピック」の開催に際し、当市での聖火リレーでは多くの市民が応援にいられた経緯があります。令和4年には「北京2022冬季オリンピック」が開催されるほか、県では「日本スポーツマスタースターズ2022岩手大会」が開催される予定であり、スポーツに対する全体的な関心が高まっているものと考えられます。	意見を参考
4	2	第1章 4 計画の期間	岩手県スポーツ推進計画の期間に合わせるか、一年遅らせての市の推進計画としたほうがよいのではないかと。また、他市の計画期間を調査してはどうか。	各種計画は、他の計画と整合性を図る必要があるものがあります。各種計画の策定期間や期間設定により、必ずしも終期を合わせられるものではないと見られます。本計画は、国のスポーツ基本計画を基に地域の実情に即して定めるものであり、市のスポーツ推進に関する取り組みが記載されている「第3期花巻市教育振興基本計画」との整合性を図ることを優先し、その目標終期を統一させるために計画期間を令和7年度まで延長するものです。	意見を参考
5	2	第1章 4 計画の期間	資料中に(国)第3期スポーツ基本計画がR8年までであり、確実に(国)第4期スポーツ基本計画がR9年発表されるのでしよう。中間見直しの意図の一つとして他の計画との整合性を図ることがあるならば、今回の中間見直しの計画期間をR7年からR8年にするのはいいかがでしょうか？ 国のスポーツ基本計画に想定しない方針が組み込まれた場合、このままですと花巻市スポーツ推進計画が二転三転しかねない不安に感じました。 第3期花巻市教育振興基本計画がR7までのため、その終了期間に合わせたというお考えでしたら、違和感を感じます。スポーツに関する国の計画があり、それに整合した県の計画、国と県に整合した花巻市の計画という順序は理解できますが、教育振興基本計画はスポーツ関連の計画と関連性が高いものの、スポーツの計画と教育の計画は違うものだと思うからです。	各種計画は、他の計画と整合性を図る必要があるものがあります。各種計画の策定期間や期間設定により、必ずしも終期を合わせられるものではないと見られます。本計画は、国のスポーツ基本計画を基に地域の実情に即して定めるものであり、市のスポーツ推進に関する取り組みが記載されている「第3期花巻市教育振興基本計画」との整合性を図ることを優先し、その目標終期を統一させるために計画期間を令和7年度まで延長するものです。なお、令和4年度において国の第3期スポーツ基本計画が策定され、追加すべき新たな計画がある場合には、中間見直しにより検討して参りたいと考えております。	意見を参考

No.	計画素案ページ	項目	意見の内容	意見に対する市の考え方	計画案への反映状況
6	3 第2章 1 目指す将来像(基本理念)		「健康はなまき21プラン」はどのようなものか、健康寿命年数増のための具体的な目標を設定してはどうか。	「健康はなまき21プラン」では、(1)1次予防の推進、(2)健康づくりや健康寿命を延ばす取り組みの支援、(3)生涯にわたる健康づくりの3つの基本方針を掲げて9つの分野ごとに目標を定め、目標の達成度を測るための指標として数値目標を設定し、その達成に向けて取り組みをすすめています。 本計画は、健康の保持増進のためにスポーツの観点から見た課題や取り組みべき目標を定めるものとしています。	意見を参考
7	3 第2章 (2) 競技スポーツの推進		「専門的知識・技能を有する競技スポーツ指導者の養成」は、現在、具体的にどのような種目に対して行っているのでしょうか。また、今後、育成しようとしている種目は何か、大迫体育館にクライミング設備があり、利活用計画、クライミング競技の指導者養成はどのようにお考えですか。	競技スポーツ指導者の養成については、現在はスポーツ少年団のいる競技(野球・サッカーなど)14種目で実施しております。 指導者養成が必要な種目については、クライミング競技を含めて、花巻市体育協会と検討して参ります。	意見を参考
8	3 第2章 (3) 大規模スポーツ大会の開催		実績内容・件数、人数と目標を記載したほうがよい。	計画3ページは基本目標に記載しておりますので、具体的な内容は、計画14～15ページに記載のとおりです。	P14・P15 記載済
9	6 第3章 1 成果指標		令和7年度 65%とされているがこの計画で達成できるか。	成果指標の目標値について、平成27年度の現状値44.5%に対する令和2年度の中間目標値は56.7%と設定しており、まちづくり市民アンケートによる中間実績値は49.1%と当初の現状値より上昇しているところですが、中間目標値を下回っているところがあります。目標値の達成については、潜在的に運動している者の実態の数字をしっかりと把握するとともに、本計画記載の取り組み内容により底上げを図り、目標達成できるよう努めて参ります。	意見を参考
10	6～8 第3章 1 (1)		(一社)スポーツリズムトレニング協会のスポーツリズムトレニング・リズムジャンプは、リズム感を高めることで運動能力や脳の機能を向上させる新しいトレニングです。以前に花巻市のベースボールフェスタ関連事業にて体験会を開催していただきました。他県では幼稚園、小学校、中学校ではダンスの授業の一部として取り入れられております。花巻市には当協会の認定普及員もおります。ミュージックを使用してリズムを感じながら行う非常に楽しく行えるスポーツとして教育現場、レクリエーション、運動不足解消にも良いものと思います。是非、導入またはインストラクターを招いた体験会等を行って頂きたいと思っております。ご不明な点はご説明させていただきます。どうぞご検討の程、よろしくお願いたします。	(一社)スポーツリズムトレニング協会が取り組むリズムを活用したトレニングには、特に幼児から中学生において、楽しみながら様々な運動や遊びに取り組むことができ、運動へのきっかけづくりや運動能力の向上に寄与できるものと思われ、活動内容について「子どものスポーツ活動の推進」へ明記するとともに、市体育協会等関係団体と情報共有し、学校や各団体のレクレーション等で実施できるよう努めて参ります。	P6 (1)①ア施策「運動・遊びに親しむ機会づくり」 P7 イ施策「子どもを対象にしたスポーツ機会の充実」にそれぞれ追記
11	7 第3章 1 (1) ① 子どものスポーツ活動の推進 (幼児～小中学生)		「特に小学生の低下が著しい」とありますが、これに対する【施策】はこの計画で十分でしょうか。新たな取り組みはないのでしょうか。	本計画記載の取り組み内容により運動能力の向上等となるよう努めて参ります。 新たな取り組みとしまして、スポーツリズムトレニングの導入に取り組んで参りたいと考えております。	意見を参考
12	7 第3章 1 (1) ② 若い世代や中高年世代のスポーツの推進(高校生～中高年)		クライミング施設を利用している年間を通して教室の開催、指導者派遣の教室を現地と協議し実施してほしい。	市体育協会と協議し検討して参りたいと考えております。	意見を参考
13	8 第3章 1 (1) ③ 高齢者・障がい者スポーツの推進		高齢者の増加が進んでいる昨今だが、③において、高齢者が取り組みやすい施策になっていない。 新規スポーツの導入や啓発活動など積極的な施策を望みたい。	ニュースポーツは多くの種目があり、一般的には勝敗よりレクリエーションの一環として幅広い年代が気軽に楽しむことができるため、花巻市地域スポーツ普及員への体験会を開催し、地区単位での普及を進めていくとともに、今後新たな種目の普及にも取り組みたいと考えております。	意見を参考

No.	計画素案 ページ	項目	意見の内容	意見に対する市の考え	計画案への 反映状況
14	第3章 1 (1) ③高齢者・障がい者スポーツの推進	障がい者スポーツ普及の環境づくりにおいて「花巻市スポーツ推進委員協議会と連携し、…」とありますが、資格取得は推進委員だけではないのでしょうか。「花巻市スポーツ推進委員協議会、各種競技協会・団体との連携により…」としてはどうでしょうか。環境づくりの中には、競技団体が主催する大会等の参加できる場の確保も含めてと捉えていいのでしょうか。障がいのあるお子さんの保護者の方から、ある種目で参加できずかという問い合わせがあったことがあります。すべての種目は無理かと思いますが、一定程度の障がいでも本人が希望する場合は受け入れられる必要があるかと思えます。このようなことを実現するためには、競技協会の方の取り組み・理解が必要かと思えますので検討願います。パラリンピック等で活躍している選手の姿を見て、機会があったらみたいという人も増えていると思います。	ご意見のとおり、本取り組みには競技協会や関係団体の協力が不可欠ですので、計画に明記いたします。	P8 ③施策の「障がい者スポーツ普及の環境づくり」に追記	
15	第3章 1 (1) ③高齢者・障がい者スポーツの推進	「転倒予防教室」を推奨し、手助けしてほしい。高齢者にとって「スポーツ」はハードルが高く感じる。年々衰える筋力・体力・気力を少しでも維持したいと考え、私たちは「転倒予防教室」を月2回実施。これは合併前の大迫町の事業として実施され、その後、有志の方々が会を継承し、現在21日目。市の「健康増進」にも大いに貢献してきたこの会が今後も持続できるように指導者の派遣、または紹介をお願いしたい。	「転倒予防教室」の継続支援等に関しては、福祉分野と思われれますので、長寿福祉課と情報共有いたします。指導者の派遣や紹介に関しては、スポーツに関連する内容は市スポーツ指導員または市スポーツ推進委員の派遣が可能ですので、スポーツ振興課へお問い合わせください。その他のテーマにより指導者の派遣を要する場合は「ふれあい出前講座」(まなび学園、または各支所地域支援室)を検討頂ければと思います。	意見を参考	
16	第3章 1 (2) ①早起きマラソンの推進	近年の少子高齢化により参加者は減少しているのに開催会場の維持が必要なのではないか？時代の変化に合わせて違う生涯スポーツの形を模索する方が適切だと思います。花巻市独自で45年も継続しているから止めるきっかけを失っているのかも勝手に想像しました。今現在、早起きマラソンに参加してされている方はおそらくメンバーが固定化され、完全に早起きマラソンが習慣化していることでしよう。生涯スポーツを習慣化できたことは早起きマラソンという事業の成果です。しかしながら、参加者は自立(習慣化)し、かつ、ほとんど参加者がしないのであれば、次項②ニューズスポーツ等の普及も含め、その事業内容を現代のニーズに合わせて変化させるべきではないでしょうか？長く続いているから、独自の取り組みだから凄いと思われているはミスリードで、たくさんの方が個人個人のペースに合わせてスポーツをしている(生涯スポーツが定着している)状態であるかが評価されるべき点だと思います。	早起きマラソンは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から令和2年度は規模縮小、令和3年度は中止となりましたが、直近の通常開催年(令和元年度)では市内63会場場で延べ参加者数13万人の実績があります。少子高齢化による参加者の減少傾向は見られませんが、市民の健康増進と体力づくりに取り組み事業であり、地域の関心も高く、小学校6年間または中学校まで9年間の皆勤賞受賞者には花巻市児童・生徒栄誉賞の対象とするなど市でも取り組みを評価しており、市としましては今後も継続して支援して参りたいと考えております。	意見を参考	
17	第3章 1 (2) ②ニューズスポーツ等の普及	ポッチャの普及、交流事業について ・花巻市広報で募集した、パラスポーツ体験教室や、ポッチャとゴールボールの市民講座に参加させていただいた。障がい者のみならず、小学生や高齢者、リハビリをしている方にも安心してできる競技だと思った。その中でもポッチャは道具とバドミントンコートくらい広さがあればどこでも誰でもできるスポーツだと思った。ぜひ、普及促進してほしい。 そのためには、用具の購入をして、各団体にプレゼントしてほしい。プレゼント先としては、老人ホーム、老人クラブ、学童クラブ、小学校、病院があげられる。そして、同じ系列の団体の大会や、異なる団体の交流事業にも効果的だと思う。パラリンピックのときだけ注目されるのではなく、日常的にかかわられるスポーツとして花巻市ではポッチャに取り組みことを勧めたい。	ニューズスポーツの種目の一つであるポッチャについて、当市では花巻市スポーツ推進委員協議会での指導者養成に早くから取り組んでおり、地域への普及活動に努めております。また、市ではポッチャ用具を2組所有し市総合体育館で管理しております。一般貸出も行っておりますので、活用いただければと思います。	意見を参考	

No.	計画素案 ページ	項目	意見の内容	意見に対する市の考え方	計画案への 反映状況
18	9	第3章 1 (2) ②ニュースポーツ等の普及	①ニュースポーツ「等」の普及で、新たに「e」スポーツを加えてはどうか。 ②花巻市早起きマラソン推進運営委員会とはどのような組織か注意書きを入れてはどうか。	①「eスポーツ」については、国際オリンピック委員会(IOC)が新しいオリンピックのデジタル体験として令和3年にオリンピック・パラリンピック種目が開催され、オリンピック種目としての検討がなされるなど、国内外での注目度が高まっておりますが、市としてはどのような方向へ推進していくべきか検討が必要であるため、国や県の動向を注視して参ります。なお、「eスポーツ」はコンピュータゲーム等を使ったスポーツ競技であり、ニュースポーツとは異なるため、独立した分野として取り扱います。 ②花巻市早起きマラソン推進運営委員会については、用語解説を追記いたします。	P9 下段に追記
19	10	第3章 1 (3) ①総合型地域スポーツクラブの育成支援	総合型地域スポーツクラブとはどのようなクラブなのか注意書きを入れてはどうか。	総合型地域スポーツクラブについては、用語解説を追記いたします。	P10 下段に追記
20	10	第3章 1 (4) ①特色あるスポーツ施設の利用促進	パークゴルフ場の新設について 岩手県では各地にいろいろな種類のゴルフ場がある。その中で岩手日報では毎週のようにパークゴルフの大会報告が掲載されている。普通のゴルフ、パークゴルフ、グラウンドゴルフ、ゲートボールなどいろいろあるが、パークゴルフは、クラブ1本、ボール1個あればできることも取り組みやすいスポーツである。県内では、盛岡市、奥州市、北上市、八幡平市、久慈市、二戸市で多く大会が開かれている。 花巻市では石鳥谷に1つあるが、9ホールのみで、しかも道の駅の裏側のちよと暗い所である。できれば、36ホールで大会ができるくらいのコースがあるといいと思う。わたし自身、今年も、盛岡に1回、奥州に2回、金ヶ崎に2回、北上に1回行ったが、石鳥谷には行ってない。お金がかかるとのことなので、1年や2年ではできないと思うが、ぜひ長期的な目で見て前向きに考えてほしい。高齢者の多くの人の健康寿命を延ばすことは、喫緊の課題でもあると思う。12月21日の岩手日報で、岩手県の男性の健康寿命は全国で最短の71.39歳と発表された。そのためには、元気な老人を増やすことだと思う。具体的な場所としては、豊沢川河川敷か広域公園の活用がいいと思う。	パークゴルフ場については、市内では石鳥谷町に1ヶ所整備されており、今後のスポーツ推進へのご意見として承ります。	意見を参考
21	11	第3章 1 (4) ①特色あるスポーツ施設の利用促進	花巻市内唯一のクライミング施設の利用促進について、記載いただきたい。	大迫体育館のクライミング設備は、市内唯一であり特色あるスポーツ施設であるため、施設名を追記いたします。	P11 施策の中に記載
22	11	第3章 1 (4) ①特色あるスポーツ施設の利用促進	町民が誰でも活用できる運動器具(ウォーキングマシン、自転車など)を備えた筋トレ施設が欲しい。 保健センターに使われていない器具がある。部屋を整理して活用できる場所の確保ができるのでは。大迫には近くにも筋トレ施設がない。車のない人でも活用できる場を。	運動器具を備えた市のトレレニウム施設としては、総合体育館に設置しており、ご指摘のとおり大迫地域にはありません。運動器具は、使用者の目的や体力に適した使用方法とする必要があり、誤った方法で使用すると怪我をしたり器具の破損を引き起こす可能性があります。設置のみではなく指導者または管理者を配置する必要があるため、設置のみではなく指導者または管理者を配置する必要があると考えられ、現時点では各地域へトレレニウム施設を設置する計画はありません。 なお、大迫保健福祉センターの運動器具については、年式が古いことに加えて、前述のとおり機器の使用に必要な指導者や管理者がいらないため、安全に使用できる状態ではないことから、現在使用しておりません。	意見を参考

No.	計画素案ページ	項目	意見の内容	意見に対する市の考え方	計画案への反映状況
23	15	第3章 3 (1) ②大規模大会・合宿の誘致	①R5以降の大会の計画はないのか。せめてR7までの計画を記載してはどうか。また、今後、10年先までの計画・目標を掲げてはどうか。それによって、予算確保・施設整備の計画ができるのではないか。 ②はなまきスポーツコンベンションビュローとはどこにあって、何をするとどこでしょうか。注意書きを入れてはどうですか。また、実績と計画目標を記載してはどうですか。	①主な大規模スポーツ開催予定については、現時点で開催が決定されている大会のみ記載しており、追記すべき大会を確認しましたので、開催予定に明記いたします。 ②はなまきスポーツコンベンションビュローについては、用語解説を掲載し、開催予定に明記いたします。事業内容等については、ホームページをご閲覧いただくか、直接お問い合わせをお願いいたします。	P14 下段に追記 P15 施策(主たる大規模スポーツ開催予定)に大会名を追記
24	15	第3章 3 (1) ④スポーツイベント・大会情報の提供・発信	花巻市総合体育館等に、花巻市出身者・ゆかりの選手、オリンピック選手・世界選手権出場者、大リーグ(野球)選手等を将来にわたって紹介するスペースを設けていただきたい。	現在は新花巻駅内のステップイン花巻において、当市にゆかりのあるスポーツ選手の紹介を行っており、今後もステップイン花巻を活用して紹介して参りたいと考えております。	意見を参考
25	16	第3章 3 (2) ①企業・大学・観光関係団体との連携	【施策】にボート、ソフトボールが追加されていますが、スケートボードを追加すべきだと思います。 オリンピック競技になる立派なスポーツですし、マルカンビル地下1階には小学生から40代までの若者がスポーツを楽しんでいます。全国的にも珍しい屋内スケートボードパークとしてプロボーダーが来花したりとスポーツが観光コンテンツの機能を果たしている現状から追加すべきだと思います。	市としても、スケートボード競技は東京2020オリンピックでの活躍などで注目度が高まっているものと認識しております。市の施設としましては、屋外施設として日居城野スケートボード場を設置しており、普及に努めております。 スケートボードによるスポーツツーリズムへの展開を今後確認しながら検討して参りたいと考えております。	意見を参考
26	16	第3章 3 (2) ①企業・大学・観光関係団体との連携	①サイクリングロードの整備及び普及促進について ①表示看板等のリニューアルと新設 ・路面の矢印を引き直してほしい。 (道路がわかれていた所で行ったらしいかわからないところがあるので。) ・どこから何kmまたはどこまで何kmという表示を増やしてほしい。(どのくらい走ったかまたは歩いたか、表示があるとわかりやすいので。) ②新たなサイクリングロードの新設と名称 ・賢治の心象ロードのような所を花巻市のいろいろな所につけてほしい。 (自転車、歩行者専用道路があるところを中心に作ってほしい。) (候補地:花巻温泉台展勝地、豊沢川河口台ココカ・コアラ、市民プール台イギリス海岸、詩の森公園台内橋、日居城野運動公園外周、こぶし橋台花巻東高前、花巻空港外周、石鳥谷上町公園台葛丸川河口、これらの所は少し整備をするだけでできると思う。) ・そしてこれらのロードに名称をつけて親しみやすくしてほしい。 (例えば、花巻温泉コース、豊沢川又三郎コース、イギリス海岸コース、等) ③花巻市サイクリングロードマップの作成 ・花巻市民はもちろん、花巻に転居してきた人、観光に来た人も広くサイクリングロードがあることを知ってもらうためにサイクリングロードマップを作成してほしい。 (磐石や宮城県塩釜市にはサイクリングマップがある。) ・そして、さらに、多くの人が挑戦したくなる、取り組みたくなるマップ作り、一度取り組んだ人が繰り返しやりたくなるような内容のマップにしてほしい。 (例えば、スタンプラリー的なもので達成できたら何かもらえるというもの。その商品については、花巻市内の商店街と連携して行うといいと思う。マルカンソフトなんかいいと思う。温泉入浴券もいいと思う。)	今後のスポーツ推進への意見として承ります。 ①県道の表示のことで、県へ情報共有いたします。 ③サイクルマップは作成されており、3つのモデルコースを設定しております。詳しくは、はなまきスポーツコンベンションビュローのホームページをご閲覧頂くか、直接お問い合わせをお願いいたします。	意見を参考

No.	計画素案 ページ	項 目	意 見 の 内 容	意見に対する市の考え方	計画案への 反映状況
27	16	第3章 3 (2) ①企業・大学・観光関係団体との連 携	HSCBと連携し、…「サイクリング」とあり、是非実施いただきたいのですが、どのような事業を実施しているのでしょうか。	はなまきスポーツコンベンションビューローが主体となり、平成30年度に作成したサイクルマップを元にしたサイクルツアーなどのスポーツツーリズムに取り組んでおります。	意見を参考
28	19	第5章 2 進行管理	「本計画の進行管理にあたっては…」 過去の実績を記載し、具体的な進行管理としたほうがよい。	市としては、個別の事業実績については事務事業評価などにより進行管理を行っております。	意見を参考